

◆小咒・一字咒（しょうしゅ・いちじしゅ）

のうまくさんまんだばざらだんかん

◆心咒・慈救咒（しんしゅ・じゅくしゅ）

のうまくさんまんだーばーざらだん  
せんだんまーかろしゃーだそわたや  
うんたらた かんまん

◆火界咒（かかいしゅ）

のうまくさらば たたぎやていびやく  
さらばぼっけい びやく  
さらばたたらた せんだん まーかろしゃーだ  
けんぎゃきぎゃき さらばびきんなん  
うんたらた かんまん

◆聖不動經

そのとき大会だいえに ひとりの明王だいおういます

この大明王だいみょうおうは 大威力だいいりきあり

大悲だいひの徳のゆえに 青黒しょうこくの形げんを現じ

大定だいでいの徳のゆえに 金剛石こんごうせきに座し

大智慧だいちえのゆえに 大火焰だいかえんを現じたもう

大智だいちの剣けんを執とつては 貧瞋癡とんじんちを害し

三昧さんまいの繩なわを持じして 難伏なんぶくの者ものを縛ばくし

無相むそうの法身ほっしん 虚空こくうどうたい同体どうたいなれば その住処じゅうしょもなし

ただ衆生しゅじょうしんそう心しん想そうの内うちに住じゅうしたまう

衆生しゅじょうの意い想そう各々かくかく不同ふどうなれば

衆生しゅじょうの心こころに従したがい 利益りやくを成なりし円満えんまんす

その時ときに大会だいえ この経きやうを説とくきたもうを聞きいて

皆みなおおいに歡喜かんぎし 信受しんじゆし 奉行ぶぎやうしき

●南無三十六童子

- こんがらどうじ 矜迦羅童子
- こうもうしょうどうじ 光網勝童子
- ちえどうどうじ 智慧幢童子
- ふしぎどうじ 不思議童子
- いけいらどうじ 伊醯羅童子
- あばらちどうじ 阿婆羅底童子
- ほうぎょうどうじ 法挾護童子
- しょうみょうどうじ 小光明童子
- そうしゅどうじ 僧守護童子
- こくうどうどうじ 虚空蔵童子
- かいこうえどうじ 戒光慧童子
- ぜんにしどうじ 善你師童子
- せいたかどうじ 制叱迦童子
- むくこうどうじ 無垢光童子
- しちたらどうじ 質多羅童子
- らたらどうじ 羅多羅童子
- ししこうどうじ 獅子光童子
- じけんばどうじ 持堅婆童子
- いんだらどうじ 因陀羅童子
- ぶつしゅどうじ 仏守護童子
- こんこうどうじ 金剛護童子
- ほうぞうどうじ 宝蔵護童子
- みょうくうどうじ 妙空蔵童子
- はりかどうじ 波利迦童子
- ふどうえどうじ 不動惠童子
- けいしにどうじ 計子爾童子
- ちようしょうどうじ 召請光童子
- はらはらどうじ 波羅波羅童子
- ししえどうじ 獅子慧童子
- りしゃびどうじ 利車毘童子
- だいこうみょうどうじ 大光明童子
- ほうしゅどうじ 法守護童子
- こくうどうじ 虚空護童子
- きちしょうみょうどうじ 吉祥妙童子
- ふこうおうどうじ 普香王童子
- うばけいどうじ 烏婆計童子

しょうむどうのけんぞく さんじゅうろくどうじ おのおのせんまんどうをれいす  
聖無動の眷属 三十六童子 各々千萬童を領す

ほんぜいひがんのゆえに せんまんおくのあつき ぎょうにんをこうらんせんとき  
本誓悲願の故に 千萬億の悪鬼 行人を饒亂せん時

このどうじの なをじゅせば みなことごとくたいさんし  
この童子の名を誦せば 皆悉く退散し去らん

もし くやくのなんときも じゅそびようかんあらんものは  
もしくやくの難時も 呪詛病患有らん者は、

まさに どうじのなをよぶべし  
まさに童子の名を呼ぶべし

しゅゆにして きつしょうをえん  
須臾にして吉祥を得ん

くぎようらいはいするもの さゆうをはなれず、  
恭敬礼拝する者の 左右を離れず、

かげのかたちにしたがうがごとくまもり、  
影の形に随うが如く護り、

ちようじゆのやくを ぎやくとくせしむ  
長寿の益を獲得せしむ